

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

本工事は、石綿障害予防規則第 4 条の 2 及び大気汚染防止法第 18 条の 15 第 6 項の規定による事前調査結果の報告^{注)}を行っております。
大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則及び条例等に基づく調査結果をお知らせします。

事業場の名称：		
調 査 終 了 年 月 日	令和〇年〇月〇日	元請業者（解体等工事の施工者かつ調査者） 氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）
看 板 表 示 日	令和〇年〇月〇日	〇〇建設株式会社 代表取締役社長 〇〇 〇〇
解体等工事期間：令和〇年〇月〇日 ～ 令和〇年〇月〇日		住所
調査方法の概要（調査箇所）		広島県〇〇市〇〇町〇－〇
【調査方法】 書面調査、現地調査、分析調査 ※建物の着工日で石綿含有なしを判断した場合は、書面調査のみとなる。		
【調査箇所】 建築物全体（1 階～3 階）		
		現場責任者氏名 連絡場所 TEL
		〇〇 〇〇 × × ×－× × ×－× × × ×
調査結果の概要（部分と石綿含有建材（特定建築材料）の種類、判断根拠）		
石綿は使用されていませんでした。（特定工事に該当しません） 【石綿含有なし】〇数字は右下欄の「その他事項」を参照 1～3 階 床：ビニル床タイル③ ビニル床シート③、天井：岩綿吸音材③、けい酸カルシウム板第 1 種③、 壁：スレートボード⑤ 外壁 仕上塗材③ ※建築物の着工日で石綿含有なしを判断した場合例 建築物の着工日が2006年 9 月 1 日以降⑤		調査を行った者（分析等の実施者） 氏名又は名称及び住所 特定建築物石綿含有建材調査者 〇〇環境(株) 氏名〇〇 〇〇 登録番号〇〇〇〇 住所：広島県〇〇市〇〇町〇－〇 分析を実施した者 (株)〇〇環境分析センター 氏名〇〇 〇〇 登録番号〇〇〇〇 住所：広島県〇〇市〇〇町〇－〇
		その他事項 調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された〇 数字は、以下の判断根拠を示す。 ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日

注）工事に係る部分の床面積の合計が80m² 以上の建築物の解体工事、請負金額100 万円以上の建築物の改修等工事等の場合（令和 4 年 4 月 1 日施行）